

全教科についての指導方法の課題分析と具体的な授業改善策

教科名		家庭科	
	指導方法の課題分析 (学習における児童の実態等)	具体的な授業改善策	改善状況 ◎○△
第5学年	<p>○解決する力</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭科の学習によって、自分の生活を振り返り衣・食（・住）について改めて気付くことができた。学習した内容を生活に生かす意識をもたせられた。 	<p>○解決する力</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習した内容をさらに生活に生かすために、「自分でやってみる。」という経験をたくさん見つけられるようにする。例えば、ボタン付けや、効率的な掃除、栄養バランスを考えた食事の選択、体調管理のための衣服選択など。 	
第6学年	<p>○読み解く力（解決する力）</p> <ul style="list-style-type: none"> 自ら問題を見だし課題を設定することが難しい。また、一人一人の経験値が異なるため、技能面での個人差が大きい。更に、学習が、体験で終わってしまい、日常生活に生かされていることが少ない。 	<p>○読み解く力（解決する力）</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習内容と日常生活を重ねて学習に取り組ませ、自分自身の問題として解決方法を考えさせる。経験値が低い児童は基礎的な課題、高い児童は更に創意工夫をするなど子に合った課題を立てさせる。 	